

平成30年9月6日

山都町長 梅田 穰 様

山都町議会議長 工藤 文範

平成30年9月6日 開会の平成30年第3回山都町議会定例会において、下記のとおり質問の通告がありましたので、通知します。

記

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 1 13 番 藤 澤 和 生	1 合併特例債について 合併特例債とはどういうものであったのか。町事業にどれだけ活用されたか。 (金額を)	町長 副町長 担当課長
	2 廃校後の財産管理について 学校林の行方と今後について	教育長 担当課長
	3 農林振興について (1) 新規就農者の状況と定着率は (2) 有機専門の店の開設は考えられないか。 (3) 外国人労働者の雇用について	町長 担当課長
	4 消防団の現状について (1) 団員確保の対策はされているか。 (2) 報酬の値上げはできないか。	町長 担当課長
	5 三大祭の状況について (1) 集客人数はどうであったか。 (2) 前年度との対比は (3) 今後の課題は	町長 担当課長

一般質問通告一覧表

質問議員	質問事項	答弁者
NO. 2 9番 吉川美加	1 通潤橋の現状と今後の展望 (1) 5月7日の崩落以降の現状説明を (2) 地震からの通潤橋観光客の推移は (3) 通潤橋保存活用検討委員会の意見は どうなのか。 (4) 保存と活用、それぞれの内容説明を (5) 崩落した石垣を展示し、学習ツアー に活用してはどうか。	町長 教育長 担当課長
	2 交通網形成計画の進捗状況 (1) 高齢者はもちろん、すべての年齢層 に対し使い勝手の良い交通網とは (2) 利用者のニーズをどのように掘り起 こすのか。	町長 担当課長
	3 男女共同参画の数値目標実現へ向けて (1) 女性の社会参画は町づくりに欠かせ ない力だ。その力の引き出し方が足り ないと感じるが、数値目標の達成度は (2) 自治振興区における役職の女性率が 相変わらず低い。女性の役員数を増加 させるためには、何が必要か。 (3) 物事を決める場所に女性が参画しな いことは、まちづくりにおいて損失だ と考えるが、どう考えているのか。	町長 担当課長
	4 役場内での仕事の仕分けについて (1) 山の都創造課は、商工業から観光、 移住定住と範囲が広すぎる印象がある。 真に果たすべき役割は (2) 企画政策課の果たすべき役割は (3) 役場の事業を的確に振り分けるのは 誰の役目か。PDCAサイクルはどこが課 が担当するのか。役場の事業仕分けは 外部から見なければわからないのでは	副町長 担当課長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 3 2 番 西田由未子	1 山都町における防災・減災対策について (1) 山都町の土砂災害、風水害、地震災害に対する取り組みについて (2) 高齢の方、障がいをお持ちの方、乳幼児など配慮を要する方に対する避難の在り方について (3) 自主防災組織について (4) 避難所について (5) 食料や水、毛布などの備蓄について (6) 原子力災害についての防災計画について	町長 教育長 担当課長
	2 保育料と学校給食費について (1) 本町の保育・学校給食の特色について (2) 無料化への見通しについて	町長 教育長 担当課長
	3 障がい者雇用について (1) 町内の障がい児・者の進路状況について (2) 共に生きる社会を目指すために、山都町として取り組む内容について	町長 教育長 担当課長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 4 1 番 眞 原 誠	1 観光政策について (1) 通潤山荘、清和高原天文台、そよ風パークの宿泊者数と稼働率について、平成26年からの推移は (2) 町内の宿泊施設の閑散期と繁忙期の波はどうか。 (3) 繁閑の差が大きい場合、閑散期の来客を増やす政策が必要だが、計画はあるのか。 (4) 山都町総合計画にある「観光まちづくりの推進」で「滞在時間を延ばす」とあるが、宿泊客の受け皿は数的に現状で十分か。 (5) 指定管理の更新時期だが、募集には民間企業にも広く呼び掛けるのか。 (6) 第三セクター企業が指定管理の事業から撤退することになった場合、どのような対処になるのか。 (7) 「通潤橋未来への懸け橋基金」の寄付額と、これまでの基金運用の状況はまた、寄付なされた方々への対応は (8) 通潤橋の現状や復旧計画はHPに詳しく記載されているが、SNSの活用などプッシュ型の情報発信は計画されていないか。	山の都創造課長 生涯学習課長
	2 教育政策について (1) 山都町総合計画には「教育・学習環境が充実した「山の都」を目指す」とあるが、具体的な取り組みは経年劣化した施設の改修や、ICT活用のための機材配備などの進行状況や今後の計画は (2) 山都町総合計画にも掲げられている学力向上について、その達成状況はどの程度か。	学校教育課長 生涯学習課長

質問議員	質問事項	答弁者
	<p>(3) 町営プール廃止の影響は分析されているか。分析されていれば、その内容は</p> <p>(4) PTAが小学校のプールを借りて在籍児童に開放する事業については、安全管理上大きな問題があると認識するが、町としてはどう見ているか。</p> <p>(5) 夏季休暇の時期に矢部小学校のプールを利用して一般開放するということはできないか。</p>	
	<p>3 人口動態について</p> <p>(1) 県の統計によれば平成28年10月1日から平成29年9月30日までの人口動態は272人の自然減、128人の社会減で計400人の減少であった。自然動態について、人口が同規模の御船町と比較すると、出生者数は、御船町133人に対して山都町は79人。人口が本町の約2/3である嘉島町も85人で山都町よりも多いが、これについてどう分析しているか。</p> <p>(2) 山都町の世界動態の128人減少というのは、人口比で0.88%減であり、上益城郡で一番多い。嘉島町は1.09%の増。これについての分析と対応策は</p> <p>(3) 熊本県の有効求人倍率を調べると、平成30年7月現在で1.41倍。ところが、職業別にすると偏りがあり、専門的技術的職業1.91、サービスの職業3.01、農林漁業の職業1.92、建設・採掘の職業3.06に対し、事務的職業は0.45である。山都町の有効求人倍率の状況はどうか。また、産業ごとに温度差が著しい人手不足に対して、対策は検討されているか。</p>	<p>企画政策課長 山の都創造課長</p>

質問議員	質問事項	答弁者
	<p>(4) 山都町の経済を成長の軌道にのせて、労働者人口を増やす必要があると考えているが、本町の職業別所得の合計額約380億円を伸ばすための具体的な計画はあるか。中でも、162億円と比率の大きい『給与所得』を伸ばすことが重要だが、企業の事業拡大及び事業者数の増加、そして、給与の上昇の両面に対する民間企業への後押しにどう取り組むか。</p>	
	<p>4 平成31年度の予算編成について</p> <p>(1) 経済成長には需要の創出が重要だが、予算の編成において、山都町の需要をしばませない観点は入っているか。</p> <p>(2) 行政支出において、特に経済に影響を与えるのは投資の分野であるが、平成31年度予算の編成を進めるに当たり、農林水産業、商工業のインフラ整備を中心にした投資をどう考えているか。</p>	<p>町長 総務課長</p>

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 5 3 番 中 村 五 彦	1 町長と補助機関との関係 町長は補助機関から忖度されているか。	町長
	2 政策立案の組織について 町長の意向が素早く立案されるチームを組織しては	町長
	3 長期計画について 長期10年の計画をどのように位置付けているか。	町長
	4 財政状況について 歳入歳出、健全化判断比率等の簡単な説明を。	総務課長
	5 山都町の最大の課題 今取組まなければならない最大の課題は何か。そのための最善の予算措置は	町長 総務課長
	6 起債の種類 地方交付税で大半を手当てされる起債とは。制限があるのか。その取り合いは担当者の努力次第か。	総務課長
	7 移住・定住対策について (1) 町の中心部よりも田園地帯への移住定住の需要が多いのでは (2) 空家の応募状況は (3) 古い町営住宅の活用は	町長 山の都創造課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	<p>8 財政について スクラップアンドビルド、費用対効果を言うなら明確な基準を明示すべきでは</p>	<p>総務課長</p>
	<p>9 行政手法について P D C Aで町は変えられるか。</p>	<p>副町長</p>
	<p>1 0 教育について 夏休み中の未来塾は、当初の目的を果たせたか。</p>	<p>教育長</p>
	<p>1 1 北中島インター開通について 祝賀P R行事の計画は</p>	<p>企画政策課長</p>
	<p>1 2 森林環境税について 森林環境税の導入を検討されているか。</p>	<p>農林振興課長</p>